

立命館大学アート・リサーチセンター

文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ」国際共同研究拠点

研究拠点形成支援プログラム 研究プロジェクト

ARC Days 2025

日 時：2025 年 8 月 1 日（金）10:30-17:00、2 日（土）10:00-18:00(予定)

会 場：ハイブリッド開催【オンサイト@ARC】 【オンライン：Zoom】（YouTube ライブ配信あり★）

進 行：山内 啓之（立命館大学衣笠総合研究機構 准教授），サイフマン・トラビス（立命館大学衣笠総合研究機構 准教授）

8 月 1 日（金）

10:30-10:40 開会挨拶 立命館大学情報理工学部 教授 前田 亮

プロジェクト 研究発表（各 20 分・質疑応答含む）

10:40-11:00 1. Games, AI, and ArtⅡ : Multi-Instrumental Adaptive Background Music

プロジェクト代表者：立命館大学 情報理工学部 教授

THAWONMAS
Ruck

発表者：立命館大学 情報理工学研究科 D2

KHAN Ibrahim

11:00-11:20 2. 3D-VIVA : 貴重文化財の 3 次元可視化および対話的体験
3D-VIVA : 3D Visualization and Interaction for Valuable Artifacts

プロジェクト代表者：立命館大学 情報理工学部 教授

李 亮
田中 寛

発表者：立命館大学 情報理工学研究科 M2

野尻 捷月

発表者：立命館大学 情報理工学研究科 M2

GAO Jiajun

11:20-11:40 3. 長江家住宅文書プロジェクト

プロジェクト代表者：立命館大学 文学部 教授

矢野 桂司

発表者：長江家住宅 学芸員

高木 良枝

：愛知大学 准教授

佐藤 弘隆

：立命館大学 文学部デジタル人文学専 学部 4 回生

長澤 晴顕

11:40-12:40

お 昼 休 憩

11:40-11:50 事務連絡 （研究費執行計画についての説明会）

12:40-13:00 4. 絵画への視線から興味要因を特定するアテンション機構

プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 情報理工学部 教授

島川 博光

13:00-13:20 5. サラウンド音響に基づくイマーシブ音空間の構築

プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 情報理工学部 教授

西浦 敬信

発表者：立命館大学 情報理工学研究科 M2

今中 峻太

13:20-13:40 6. 文化財保全を目的とした音響デジタル・アーカイブ

プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 情報理工学部 教授

西浦 敬信

発表者：立命館大学 情報理工学研究科 M2

加藤 昂

13:40-13:50

休憩（10 分）

13:50-14:10 7. 【コラボ】古文用音声認識システムとくずし字翻刻の音声入力システムの構築

		プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 情報理工学部 教授 発表者：立命館大学 グローバル・イノベーション研究機構・研究	西浦 敬信 Zhang Yutao
14:10-14:30	8	東アジアの〈家〉における芸術文化の国際的総合研究 プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 先端総合学術研究科 教授 発表者：立命館大学 先端総合学術研究科 一貫制博士課程 4 回生 発表者：ベルリン自由大学 美術史研究所 研究員	竹中 悠美 関根 和矢 Anna-Luise Biernatzki
14:30-14:50	9	京都ストリート文化アーカイブの構築とそのメタバース展開 プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 映像学部 准教授 発表者：立命館大学 映像学部 教授 発表者：立命館大学 映像研究科 M2 発表者：立命館大学 映像研究科 M2 発表者：立命館大学 人間科学研究科 D2	斎藤 進也 竹田 章作 リュウ・サンゲツ 山田 佑哉 長谷川 綾音
14:50-15:00		休憩（10 分）	
プロジェクト 研究発表（各 20 分・質疑応答含む）			
15:00-15:20	10	報告題：国鉄門司鉄道局『局報』研究の現状と課題 研究課題：国鉄文書データベースの活用に向けた研究・国鉄門司鉄道局『局報』を中心に プロジェクト代表者：九州産業大学 地域共創学部 准教授 発表者：九州産業大学 商学部 准教授 発表者：大谷大学 文学部 非常勤講師	菅沼 明正 草野 真樹 林 和樹
15:20-15:40	11	河竹黙阿弥のデジタルヒューマニティーズ研究 プロジェクト代表者・発表者：お茶の水女子大学 准教授	埋忠 美沙
15:40-16:00	12	ヘブライ大学における日本美術コレクションのデジタル公開プロジェクト プロジェクト代表者・発表者：ヘブライ大学 人文学部アジア学科 客員教授	亀田 和子
16:00-16:10		休憩（10 分）	
16:10-16:30	13	GAGAKU IN THE WORLD : Gagaku—related holdings in American and European museums プロジェクト代表者・発表者：カルフォルニア大学サンタバーバラ校 卓越教授 Distinguished Professor, University of California, Santa Barbara	Fabio RAMBELLI
16:30-16:50	14	中国インディーゲームのキュレーションと映像アーカイブによるゲームカルチャー保存の試み プロジェクト代表者：立命館大学 映像学部 教授 発表者：立命館大学 映像研究科 M1 発表者：立命館大学 映像研究科 M1	中村 彰憲 WANG YUHUA WU Chaoxian
16:50-17:10	15	デジタルアーカイブおよびデータベースを活用した仏教遺跡ボロボドゥールの研究 "Research on the Buddhist Site of Borobudur using Digital Archives and Databases" プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 文学部 教授	西林 孝浩
17:30-18:30		i-JAC 運営委員会	
1 日目終了			

8月2日(土)

9:50-10:00 事務局連絡 (研究費執行計画についての説明会)

プロジェクト 研究発表 (各 20 分・質疑応答含む)

10:10-10:30 1 **Afro-Japanese Artistic Connections**
 プロジェクト代表者・発表者 : Director of Curatorial Affairs
 Mead Art Museum, Amherst College Lisa Crossman
 発表者 : Curatorial Assistant, Mead Art Museum,
 Amherst College Sharon Liu
 発表者 : Postdoctoral Fellow, University of Michigan,
 Ann Arbor. Felicity Stone-Richards

10:30-10:50 2 **A New History of Postwar Japan Through Akahori Masuko's Photographs : Digitization Project to make a unique woman photographer's photographs publicly accessible** ビデオレター
 プロジェクト代表者・発表者 : University of British Columbia Kelly McCormick

10:50-11:10 3 **Japanese literature in Bulgaria-history, translation、 appreciation**
 プロジェクト代表者・発表者 : Professor at Sofia University Gergana Petkova
 "St. Kl. Ohridski"

11:10-11:20 休憩 (10 分)

11:20-11:40 4 **Digitization of Qaitbay Fort in Alexandria(1477-1479) : Adoption of VR Technology to Preserve Cultural Heritage in Natural Disaster and Climate Change**
 プロジェクト代表者・発表者 : Islamic Antiquities Studies center/Ministry of Tourism and Antiquities (MoTA), Senior archaeologist Mohamed SOLIMAN

11:40-12:00 5 **小樽市総合博物館「小樽学」の進展を支える古写真データベースの構築と活用に関する研究**
 プロジェクト代表者・発表者 : 小樽市総合博物館 学芸員 蟬塚 咲衣

12:00-12:20 6 **「京都ニュース」のデジタルアーカイブと歴史都市京都の記憶**
 プロジェクト代表者・発表者 : 立命館大学 文学部 教授 河角 直美

12:20-13:30 お 昼 休 憩

13:30-13:45 **Workshop くずし字講座** 全員ご参加ください

13:45-14:00 **Workshop ビデオアーカイブ講座** 全員ご参加ください

14:00-14:10 休憩 (10 分)

プロジェクト 研究発表（各 20 分・質疑応答含む）			
14:10-14:30	7	色彩論貴重書のデジタルアーカイブ化とカラーマネジメントの研究 プロジェクト代表者・発表者： 女子美術大学 芸術学部 大学院美術研究科 特任教授	日高 杏子
14:30-14:50	8	Digitalisation and Visualization on Batik of East Java プロジェクト代表者・発表者：Faculty of Culture Studies, Universitas Brawijaya	Fitriana Puspita Dewi
14:50-15:10	9	TENJI : Contemporary Japanese Art on Display in Europe ビデオレター プロジェクト代表者・発表者：University of Turin, Associate Professor	Daniela Moro
15:10-15:20		休憩（10 分）	
プロジェクト 研究発表（各 20 分・質疑応答含む）			
15:20-15:40	10	【コラボ】日本の伝統芸能に関する人物関連情報の利活用環境の構築 プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 情報理工学部 教授 発表者：立命館大学 情報理工学研究科 D2 発表者：立命館大学 文学部 教授	前田 亮 WU Bohao 赤間 亮
15:40-16:00	11	文化資源データベースの多言語データ統合基礎構築プロジェクト プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 情報理工学部 教授 発表者：立命館大学 情報理工学研究科 M2 発表者：立命館大学 情報理工学研究科 M1	前田 亮 ZHU Yangyang JIN Huilian
16:00-16:20	12	セインズベリー日本藝術研究所所蔵資料を活用した共同研究プロジェクト-デジタル・アーカイブの構築と応用を中心にー プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 文学部 教授 発表者：Associate Professor in Japanese Arts, Culture, and Heritage Sainsbury Institute for the Study of Japanese Arts and Cultures University of East Anglia	松葉 涼子 Eugenia Bogdanova-Kummer
16:20-16:30		休憩（10 分）	
16:30-16:50	13	伝統工芸の記録と活用 プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 文学部 教授	木立 雅朗
16:50-17:10	14	西園寺公望関係文書紙背文書に関する予備的考査 プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 文学部 教授	谷 徹也
17:10-17:30	15	世界の日本文化資源データの駆動空間の構築 プロジェクト代表者：立命館大学 文学部 教授 発表者：立命館大学 文学研究科 D4 発表者：立命館大学 文学研究科 D4	赤間 亮 寶生 紗樹 戸塚 史織
17:30-17:40		閉会挨拶	立命館大学 文学部 教授 赤間 亮
2 日目終了			